

行政視察等報告書

平成29年8月7日

米子市議会議長様

会派名 蒼生会

代表者氏名 渡辺 穰 爾

提出者氏名 渡辺 穰 爾



下記のとおり報告します。

記

項 目	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 行政視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 <input type="checkbox"/> 研修会への参加 <input type="checkbox"/> 会議への参加
参加者	田村謙介、三穂野雅俊、湯浅敏雄、渡辺穰爾
期 日	平成29年7月25日から平成29年7月27日まで
〔概要〕（年月日・場所・内容） 7月25日 衆議院第2議員会館 【文化庁】調査項目：国城跡を中心とした観光整備について等 7月26日 衆議院第2議員会館 【観光庁】調査項目：地方の国内・海外観光客誘致に関する国の施策 について等 【国土交通省】調査項目：地域公共交通活性化再生法について 7月27日 水戸市役所 【水戸市】調査項目：地域における歴史的風致の維持及び向上に関する 法律」の歴史的風致維持向上地区の認定に係る取り 組みについて	
〔所感〕 別紙のとおり	
経 費	旅費総額 384,354円

## 米子市議会蒼生会行政視察報告書

日時 平成29年7月25日  
場所 衆議院第2議員会館918会議室

### (調査項目)

- 1 城跡を中心とした観光整備について
- 2 城跡の復元(天守・門・櫓)を行った実施例について
- 3 復元にあたっての現在の建築基準法との整合性について等

### (出席職員)

文化庁文化財部記念物課史跡部門 主任文化財調査官 佐藤正知氏  
ほか担当職員

### (協議内容)

現在の「史跡米子城跡保存活用計画書」について文化庁の見解を伺い、今後速やかに国史跡指定への取り組みを進められたいとの助言がありました。

また、文化庁からは、観光を主たる目的として文化庁は指定の取り組みをしていないが、米子城跡は国内の城跡の中でも景観が他にないほど素晴らしいので十分その効果は見込まれる。しかしながら、あくまで史跡の調査が優先であり、時間を必要とするので速やかに進め、年内に国史跡指定が出来ないか検討いただきたい。

旧小原家長屋門などの移転についても調査後検討すべきであり、特に深浦については軍港を備えた城という意味においても全国的に貴重な遺構であるが、民間の開発により埋蔵物が破壊ないし存在していないことが確認できれば何らかのガイダンスを含めた施設の建設も可能となる土地といえる。

「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」に基づく指定と同時進行で周辺の整備を進めることも問題なく、この法律は施行後改正はあったが実施例も多いので十分米子市として検討されても良いと考える等々の助言を頂きました。

その他、米子城跡保存と今後の進め方について協議を行いました。

## 平成 29 年 7 月 26 日 観光施策に関する行政視察 報告

(報告者 田村謙介)

### 【研修場所】

衆議院第二議員会館 9 階会議室

### 【調査項目】

観光庁：

地方の国内・海外観光客誘客に関する国の施策について

観光地域づくり実施プランの概要について

外国人観光客に対する統一デザインの利活用について

インバウンド着地型観光の先進事例について

### 【所感】

今回の視察は 2020 年、東京オリンピックを控え、年々訪日客数が増大する中、ここ山陰、とりわけ米子市において、いかにインバウンド対策を進めるべきかについて、先進事例やデータをもとに勉強させていただいた。

全国的に DMO が設立され、各地で外国人観光客の誘致が進む中、知名度不足から山陰地方を訪れる外国人観光客は全国的に見て下位であったが、ソウル便の LCC 化、香港航空路線の新規就航、ベトナムチャーター便誘致などに加え、国際フェリーターミナルの建設工事が始まるなど、全国的に見て当地のインバウンド環境は非常に恵まれており、交流人口の増大、経済効果の波及などを目指した対策が急務となっている。

これまで米子市は「市内に見るものがない」という思いから、市内での観光政策には比較的消極的であったと思われる。しかしながら、他の成功事例を見ると「地域の宝をいかに磨いていかに魅せるか」に真剣に取り組んでおられた。

廃線跡を自転車でめぐる飛騨市ロストラインパーク構想など、寂れた廃線跡をレールバイクで観光活用するもので、本来であれば廃墟であるところに人を呼び込む大胆な発想があった。このような廃線の利活用は全国で 16 箇所以上あり、鉄道遺産を利活用する動きは全国に広まっている。

このようなアクティビティの提供を観光の柱とする自治体がある一方で観光庁が選定する「テーマ別観光による地方誘客事業」には本年度、新たに「忍者ツーリズム」「アニメツーリズム」など町の特性を活かした周遊ルートの提案が 7 事業選定されたとのこと。

「鉄道のまち」米子市においても鉄道遺産は点在しており、使われなくなった旧米子操車場の一部や扇形車庫を活用して、引退車両の体験運転を行うなどいくらかでもテーマ別の観光資源化ができると思った。

その一方、観光庁が実施している海外プロモーション活動（山陰両県へのメディア招

聘事業)において米子市はいわば「スルー」されている状態であり、所管部署における積極的なアピールが不足していると感じた。本市は「知られていない伸びしろ」を逆手にとって、観光誘客に打って出るべきであり、そのためには我々自身も「米子の宝」を見つめなおす必要があると強く感じた行政視察であった。

## 米子市議会蒼生会行政視察報告書

日時 平成29年7月26日  
場所 衆議院第2議員会館918会議室

### (調査項目)

地域公共交通活性化再生法について

### (出席職員)

国交省総合政策局公共交通政策部	交通計画課交通政策企画官	出口まきゆ氏
〃	交通支援課企画調整官	日下 雄介氏
〃	交通支援課企画係長	鈴木 雅史氏

### (協議内容)

改正地域公共交通活性化法（平成26年5月成立）における、地域公共交通網形成計画の策定状況は、全国で303件の地域公共交通網形成計画が策定され国に報告がなされている。鳥取県については、米子市を含む広域交通網の計画と鳥取市を中心とした広域交通網の計画が報告されているが、両計画とも中心市となる市部へ周辺自治体住民の公共交通を再構築する計画であり、現在米子市内における交通弱者を対象とした計画とはなっていない全国でも事例が少ない計画である。また、網計画を地域公共交通実施計画にされた岐阜市等自治体は15件国に届け出があり、様々な取り組み、補助が国よりされている。

このことを踏まえ、現在国へ届け出がある網計画はそのままに、新たに米子市の公共交通網形成計画を策定し国へ届ける方法また、地域公共交通再編実施計画を策定し国土交通大臣の認定を受ける方法について意見交換を行いました。

どちらの方法も可能であり、特に岐阜市における取組は先進的でコミュニティーバス・デマンド・BRTの説明を受け米子市で取り組んだ場合の問題点について協議しました。

## 米子市議会蒼生会行政視察報告書

日時 平成29年7月27日

場所 茨城県 水戸市議会

### (調査項目)

「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」の歴史的風致の維持向上地区認定に係る取り組みについて

### (出席職員)

水戸市教育委員会事務局教育部歴史文化財課 課長 白石 嘉亮氏  
" 文化財係長 金光 智之氏

### (協議内容)

水戸市は、平成20年に「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」の制定を受けて、平成21年に「水戸市歴史的風致維持向上計画」を策定し国の認可を受けて具体的な整備を行っています。現在策定10年を向かへその改定作業を行う中での検証作業も合わせて進められています。

現在米子市は、米子城跡の保存活用計画を策定し国史跡指定の拡大、山陰歴史館のリニューアル等計画する中で、城跡周辺の整備を含めた重点地区を指定し観光政策を含めた賑わいを想像するにはどのような取り組みが必要であるのか意見交換を行いました。

また、先般の文化庁との協議において城跡の整備と歴史的風致維持向上計画を同時進行で行うことは可能であると回答を頂いたことも踏まえ、現在水戸市が進めておられる二の丸角櫓・土塀、大手門の復元、歴史・観光ロードの整備等を現地視察を行いました。

行政視察行程【会派：<sup>もろせいかい</sup>蒼生会（田村謙介、三穂野雅俊、湯浅敏雄、渡辺穰爾）4名】

月 日	行 程	宿 泊 地
7/25 (火)	<p>8:50 10:10 11:21 11:47 12:00 12:05 12:10 12:12</p> <p>米子空港 ——— 羽田空港 ===== 新橋駅 ===== 赤坂見附駅 ===== 国会議事堂前駅</p> <p>ANA384 便 京急空港線快特・青砥行 東京メトロ銀座線・渋谷行 東京メトロ丸ノ内線・池袋行</p> <p>文化庁行政視察 午後2時00分ごろから1時間30分程度</p> <p>【調査項目】○城跡を中心とした観光整備について</p> <p>○城跡の復元（天守・門・櫓）を行った実施例について</p> <p>○復元にあたっての現在の建築基準法との整合性について（大洲城の件）等</p> <p>15:43 15:45 15:48 15:53</p> <p>国会議事堂前 ===== 赤坂見附駅 ===== 新橋駅</p> <p>東京メトロ丸ノ内線・荻窪行 東京メトロ銀座線・浅草行</p>	<p>【宿泊先】</p> <p>ホテルサンルート新橋</p> <p>☎03-3578-3610</p>
7/26 (水)	<p>宿泊先 . . . . 衆議院第2議員会館</p> <p>タクシー</p> <p>観光庁、国土交通省 視察 午前10時00分～午後3時30分ごろ</p> <p>【調査項目】○地方の国内・海外観光客誘致に関する国の施策について【観光庁】</p> <p>○観光地域づくり実施プランの概要について【観光庁】</p> <p>○外国人観光客に対する統一デザイン（yokoso japan）の利活用について【観光庁】</p> <p>○インバウンド着地型観光の先進事例について【観光庁】</p> <p>○地域公共交通活性化再生法について【国土交通省】</p> <p>15:54 15:56 16:00 16:05</p> <p>国会議事堂前 ===== 赤坂見附駅 ===== 新橋駅</p> <p>東京メトロ丸ノ内線・荻窪行 東京メトロ銀座線・浅草行</p>	
7/27 (木)	<p>8:10 8:21 8:30 9:49</p> <p>新橋駅 ===== 上野駅 ===== 水戸駅 . . . 水戸市役所</p> <p>JR 山手線内回り JR 特急ときわ53号・勝田行 送迎</p> <p>水戸市行政視察 午前10時10分ごろから1時間20分程度 議会事務局</p> <p>【調査項目】「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」の 電話：029-232-9248</p> <p>歴史的風致維持向上地区の認定に係る取り組みについて</p> <p>11:53 13:22 13:32 13:48 14:55 16:15</p> <p>水戸駅 ===== 品川駅 ===== 羽田空港 ——— 米子空港</p> <p>JR 特急ときわ74号・品川行 京急本線快特・羽田空港国内線 ANA385 便</p> <p>ターミナル行</p>	

旅費計算表

平成29年7月25日 ～ 平成29年7月27日 (2泊3日)

月 日	区 間	鉄道路線名	区 間 キ ロ 数	目的地ま でのキロ 数	運 賃	グリーン	急 行 料 金		日 当 宿 泊 料		
							特 別	新 幹 線	議員1,500円	随 行1,100円	甲 14,800円
7/25	米子空港 ～ 羽田空港	飛行機	776.0		27,290	旅割21			1,500	14,800	
(火)	～ 新橋駅	京急	19.3		570						
	～ 赤坂見附駅	メトロ	2.3								
	～ 国会議事堂前駅	メトロ	0.9		170						
	国会議事堂前駅 ～ 新橋駅	メトロ	2.3		170						
7/26	新橋駅 ～ 国会議事堂前駅	タクシー	2.3					1,500	14,800		
(水)	国会議事堂前駅 ～ 新橋駅	メトロ	2.3		170						
7/27	新橋駅 ～ 上野駅	JR	5.5				1,550	1,500			
(木)	～ 水戸駅	JR	117.5		2,270						
	水戸駅 ～ 品川駅	JR	127.9		2,270		1,550				
	～ 羽田空港	京急	14.5		410						
	～ 米子空港	飛行機	776.0		24,590	旅割21					
計	議員旅費			95,110	57,910	0	3,100	0	4,500	29,600	0
	随 行 旅 費			0							

出席議員 田村謙介、三穂野雅俊、湯浅敏雄、渡辺穰爾

議員旅費 95,110 × 4名 = 380,440  
 タクシー 1,290 × 1台 = 1,290  
 お土産代 2,624 × 1式 = 2,624 (水戸市、省庁)  
 旅費総額 384,354 円

蒼生会会派行政視察  
 文化庁・観光庁・国土交通省・茨城県水戸市